

断熱・省エネルギーフォームで 所有物件の価値を上げませんか？

賃貸住宅の断熱性能を高めることで得られる！

3つのメリット

1

健康面

室内の温度差が少なくなり入居者の「健康を守る」ことにつながります。

2

経済面

光熱費が削減でき、ランニングコストを下げられます。

3

心理面

遮音効果も期待でき、入居者間の騒音トラブルの軽減につながります。

夏も冬も室内気温を保ちやすいので
快適に過ごせる



夏の寝苦しさや
冬の冷えを軽減



入浴事故リスク低減



防カビでお手入れが楽



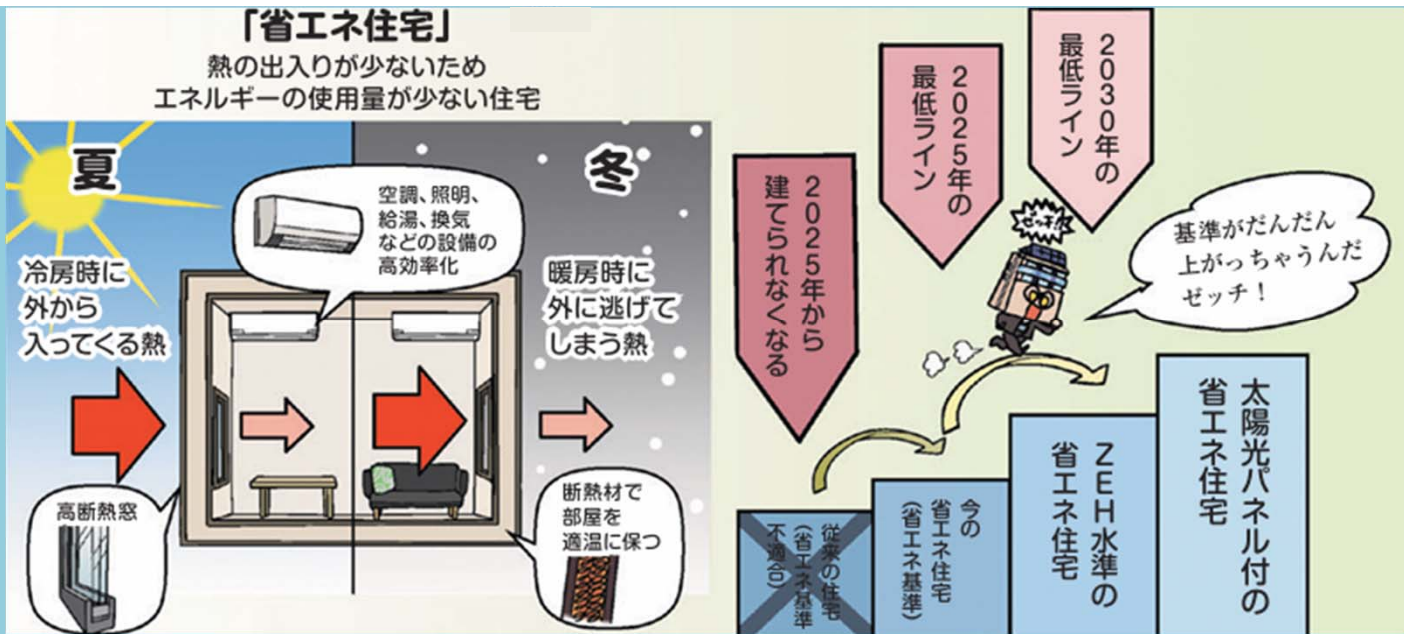
結露しにくい

冷え性だから
暖かいのは
うれしいわ

健康的に
過ごせそうだね！



これからは省エネ住宅が家選びのポイントになる時代！

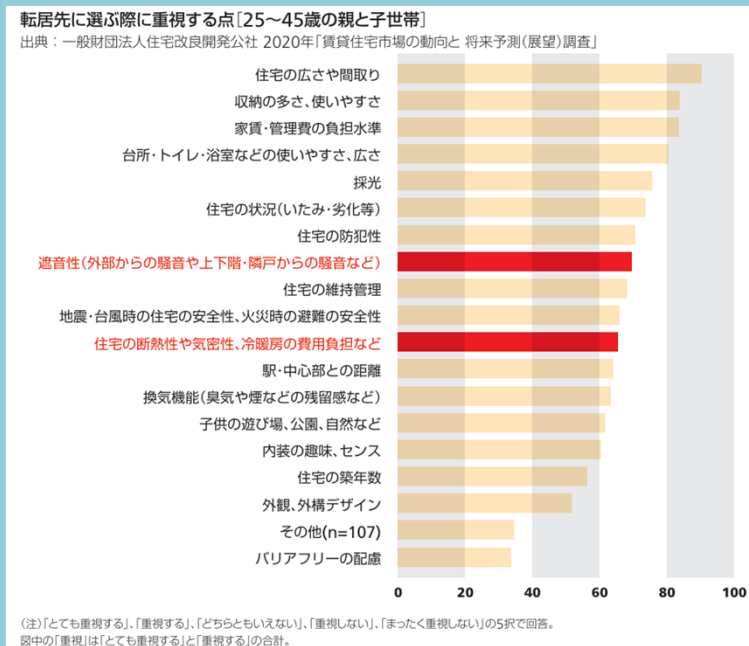


出典：国土交通省「家選びの基準変わります(マンガ)」

建築物の販売・賃貸事業者は、販売等の際に省エネ性能の表示が求められます

2024年4月から、新たな省エネ性能表示制度がスタート。新築建築物の販売等の際は、所定のラベルを広告等に表示する必要があります※(既存建築物についても表示を推奨)

※努力義務



出典：国土交通省「賃貸住宅の断熱性向上や遮音対策のための大家向けガイドブック」

入居者の省エネ住宅への関心も高まっています

一般財団法人住宅改良開発公社が民間賃貸住宅入居者に対し実施したアンケート調査によると、子育て世帯が住替え先を選ぶ際に重視する内容として、遮音性は約70%、断熱性は約66%となっています。

遮音性や断熱性は子育て世帯にとって住まいを選択する上で非常に関心が高い項目となっています。

本チラシの制作・発行

大阪府地球温暖化防止活動推進センター (一般財団法人大阪府みどり公社 環境チーム)
大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル5階
TEL：06-6266-1271 HP：<https://osaka-midori.jp/ondanka-c/>